

カキ殻を原料とした微量元素を含む理想的な苦土カル肥料



苦土セルカ2号



あ、大地が生かしている

土にスタミナ根に活性

動物質石灰＋く溶性苦土＋微量元素

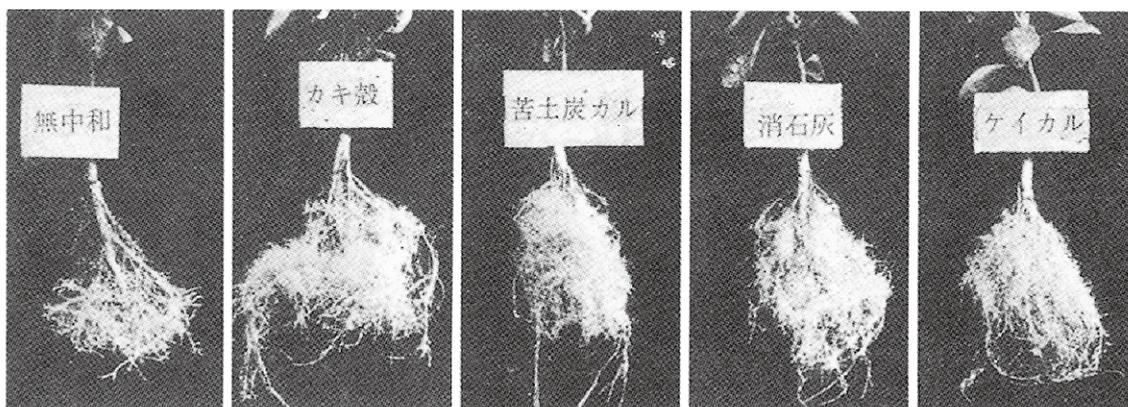
苦土セルカ2号はカキ殻を主原料とした動物質石灰でカルシウムのほか微量元素を含んでおり、さらに作物に大切な苦土を配合した土にやさしい理想的な苦土カル肥料です。

●成分内容

成分 品目	炭酸 カルシウム	く溶性 苦土	窒素	リン酸	加里	マンガン	ホウ素	亜鉛	鉄	銅	モリブデン
苦土セルカ2号	75%	7.0%	0.3%	0.3%	0.2%	300ppm	265ppm	90ppm	343ppm	16ppm	2 ppm

●特長

1. 酸性をおだやかに矯正し中和効果を長期間持続します。
2. 石灰と同時に苦土と微量元素を供給します。
3. 動物質ですので土を固めず他の石灰資材に比べ根の発根分岐を著しく促進します。
4. 苦土は「く溶性」ですので過剰障害の心配がありません。
5. 化学肥料と同時施用が出来ます。



温州ミカンの植木鉢試験における中和資材の種類と根の発達との関係

苦土 セルカ2号の 使いかた

【施用法】 散布後出来るだけ耕耘して下さい。従来の石灰の施用法と同様に御使用下さい。

【施用量】 土壌pH、土性によって異なりますが、一応の目安としては、10アール当り毎年160～200kg、強酸性の圃場については300kg以上御使用下さい。
水稲には、10アール当り100kgを目安として御使用下さい。